



時は流れている。  
今という時はすでに過ぎ、たださきの今は確かに在った。  
そしてまた今も、これから迎える今も在る。  
確かな輝きを携えて、命は流転する。  
今、きのうと違う島にたっている。

洞爺湖芸術館 夏特別展

藤沢レオ

# きのうと違う島

2020

7.18<sub>sat</sub> - 8.30<sub>sun</sub>

開館時間／9:30～18:00（入館は17:30まで）

入館料／一般300円・高校生200円・小中学生100円（他割引あり）

休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）

主催／洞爺湖芸術館 協力／洞爺湖芸術館友の会

後援／北海道新聞社伊達支局、室蘭民報社、伊達信用金庫、公益財団法人道銀文化財団

LEO FUJISAWA EXHIBITION

洞爺湖芸術館  
TOYAKO MUSEUM OF ART

# きのうと違う島 LEO FUJISAWA EXHIBITION

「島」とは、洞爺湖に浮かぶ中島、北海道、島国日本、または国・大陸を表す「洲（しま）」。

瞬く間に世界は変容し、明らかに昨日と違う世界を現実的に感じるようになった現在、私たちはどう生きるべきか。思考停止に陥らず、今を未来を生きる術を足下から探ることが求められています。目の前に広がる景色は決してきのうと同じものではない。あなたの細胞もきのうと同じではない。変化を恐れず、歩いていこう。

本展では見えない重力、変化する中島、ヒトの足跡に思いを巡らし、観て、考える場になればと願っています。



彫刻家

## 藤沢レオ Leo Fujisawa

1974 洞爺湖町（旧虻田町）生まれ、苫小牧市在住。鉄や木、繊維などを素材に、工芸、彫刻、インスタレーション、舞台美術等ジャンルを横断しつつも自身の死生観や価値観をテーマにした彫刻作品をはじめ、日常に隠れた重要な要素を視覚化する作品を制作。また、アートを媒体として社会との積極的なかかわりを続ける「NPO 法人樽前 arty プラス」のディレクターをつとめ、樽前エリアにおける美術展やワークショップを積極的に行っている。



1



2



3



6



4



5

### 《関連イベント》ワークショップ「鉄たたけます。」



熱い鉄をたたいて、ねじって、みがいて。自分だけのキーホルダーを作ります。

- ◎ 講師：藤沢レオ
- ◎ 日時：8月22日(土)  
《午前》11:00～ 《午後》13:30～
- ◎ 定員：各回10名
- ◎ 対象：小学3年生～
- ◎ 参加費：500円 ※入館料が別途必要です
- ◎ 申込：電話 (0142-87-2525)

1《場の彫刻 VIII》2019 / 2《不在の存在 III》2014 / 3《曙、黄昏、青い丘》2016  
4《死ヌコトヲ知ル 生キルコトヲ知ル 生マレルコトヲ知ル 知ルコトヲ知ル》2007  
5《場の彫刻 大柱》2018 / 6《passage II》2013 ※4-6は参考作品

洞爺湖芸術館  
TOYAKO MUSEUM OF ART



〒049-5802 虻田郡洞爺湖町洞爺町96番地3  
TEL&FAX: 0142-87-2525 WEB: <http://www.geijutukan.net/>

